

2023年度 決算説明会 質疑応答

開催日 : 2024年5月23日(木)
出席者 : 代表取締役社長執行役員 川瀬 正裕
取締役専務執行役員 齋藤 考

1. 2024年度業績見通しについて

- Q. 2024年度の業績見通しの内容について教えてほしい。
北米の焼結部品の問題が6月から良くなっているのならAC事業がもう少し増益して良いように思えるが、上振れ余地はあるのか。
- A. 米国における品質問題等は改善するためプラス要因となるが、想定レート1ドル143円で保守的に計画していることと、先行投資に関わる費用を織り込んでいることから今回の見通しとなっている。為替が想定レートより円安に推移すれば上振れ効果となる。

2. 成長戦略について

- Q. 電動化に関連して、IDCの受注状況に関するアップデートを教えてほしい。
また、建機の自動化対応についても教えてほしい。
- A. ・現在採用されているIDCの受注に加え、同一プラットフォームに横展される見通し。
・建機については、油圧のコアとなるポンプ・コントロールバルブに加え、制御ソフトの自社開発も含め進めており、システム製品として最適な操作性を母機メーカーに提案していきたいと考えている。

3. キャッシュアロケーションについて

- Q. 設備投資と株主還元について内容を教えてほしい。
また、今後の自社株買いは前回同様にマーケットから取得するのか。
- A. ・設備投資としては、インド進出にかかる投資として200億円程度みており、それ以外で年200億円程度と想定している。
・株主還元については、23年度に25億円の自社株買いを行い、消却を完了している。今後の政策保有株の売却を見越して、24年度以降は倍程度の自社株買いを考えている。また、取得方法については検討中。

以 上